

2012年度 定例総会議事録

表記の総会が2012年5月24日(木)17時30分より統計数理研究所大講義室にて開催された。以下の事項が報告・承認された(委任状96)。

I. 2011年度事業報告(2011.04.01~2012.03.31)

1. 概況

2011年度は、椿広計会長・渡辺美智子副会長をはじめとする15名の理事、および廣津千尋氏・小西貞則氏の両監事の体制で活動した。

懸案だった財務状況はかなり改善された。経費削減策が奏功した結果である。

会員数は減少傾向にあり、2011年度末現在で547名という状況である。内訳は正会員522(526)名、学生会員25(24)名、賛助会員6(5)社、機関・団体購読は55(45)件である(カッコ内の数字は2010年度末のもの)。正会員と学生会員を足した会員数の推移は次のとおり。会員増への方策が望まれる。

	2007年度末	2008年度末	2009年度末	2010年度末	2011年度末
会員数	596名	570名	553名	550名	547名

2. 総会の開催

総会を2011年6月4日に大阪大学吹田キャンパスで開催した。

3. 評議員会

2011年6月4日に定例評議員会を開催し、総会に付議する事項等について審議した。

4. 理事会

対面理事会を2011年5月20日、9月5日の計2回、メール審議の理事会を計4回開催し、学会の運営に関する事項について審議した。審議内容を要録として学会誌およびホームページに掲載した。

5. 機関誌編集

「応用統計学」Vol.40のNo.1, No.2およびNo.3を発行した。Vol.40の掲載原稿は、研究論文2編、その他9編である。総ページ数の推移は次のとおり。

	Vol.36	Vol.37	Vol.38	Vol.39	Vol.40
総ページ数	212頁	156頁	180頁	130頁	209頁

6. 応用統計学会論文賞の授与

「応用統計学」に掲載された論文から選考し、以下のように学会論文賞を授与した。

(1) 優秀論文賞

Sarpono Dimulyo, Satoshi Aoki, "Mixed Geographically Weighted Regression-Kriging Model for Small Area Estimation" Vol.38(3), 111-129.

(2) 奨励論文賞

*Mariko Yamamura, Hirokazu Yanagihara, Muni S. Srivastava, "Variable Selection in Multivariate Linear Regression Models with Fewer Observations than the Dimension" Vol.39(1), 1-19. (*が受賞者)

7. 統計関連学会連合大会

統計関連学会連合大会を2011年9月4日～7日に九州大学(伊都キャンパス)で開催した(応用統計学会・日本計算機統計学会・日本計量生物学会・日本行動計量学会・日本統計学会・日本分類学会の共催)。

企画セッション(15セッション), 一般セッション(36セッション), コンペティション(28件), 統計分析・データ・教育ソフトウェアセッション(2件), チュートリアルセミナー, 市民講演が行われた。本学会の企画セッションとして, 応用統計学会論文賞の受賞者講演, 「環境・生態データのモデル化と解析」および「リモートセンシングデータの統計的モデル化と解析」(日本リモートセンシング学会との共同企画)を行った。

大会参加者とチュートリアルセミナー参加者の推移は次のとおり。

	2008年度	2009年度	2010年度	2011年度
大会	848名	838名	900名	821名
チュートリアルセミナー	377名	220名	288名	142名

8. 年会

2011年度年会を2011年6月4日に大阪大学吹田キャンパスで開催した。特別講演2件, 会長就任講演1件, 一般講演12件の発表があった。また, ポスターセッションでは13件のポスター発表が行われ, 優秀ポスター発表として以下の3名を選出した。

澤井庸平(中央大学), 富田哲治(広島大学), 藤本翔太(大阪大学)

参加者は125名(正会員(含協賛学会員)80名, 学生会員35名, 非会員10名)であった。参加者数の推移は次のとおり。

	2008年度	2009年度	2010年度	2011年度
参加者数	151名	91名	126名	125名

9. チュートリアルセミナー

2011年6月5日に大阪大学吹田キャンパスで開催し, 藤澤洋徳氏(統計数理研究所)に「ロバスト推測～外れ値への対処方法」について講演いただいた。参加者は166名(正会員(含協賛学会員)106名, 学生28名, 非会員32名)であった。参加者数の推移は次のとおり。

	2008年度	2009年度	2010年度	2011年度
参加者数	132名	21名	80名	166名

10. 関連学会等との共催行事

主催または共催した行事は次のとおり。

- (1) 震災復興懇談会(日本品質管理学会主催行事の共催), 5月28日, 電気通信大学
- (2) 「学力試験データの統計解析」特集号ワークショップ(大学入試センターとの共催), 10月15日, 成蹊大学

- (3) 第2回科学技術のための統計教育フォーラム(主催団体の1つ), 12月26日, 成城大学
- (4) ワークショップ「食品の安全性科学と統計科学」(統計数理研究所リスク解析戦略研究センターとの共催), 2012年1月17日, 筑波大学東京キャンパス

11. 関連学会等との協調

以下の各委員会に当学会よりそれぞれの委員会の担当理事および特別任務を担当する学会員が出席した。

(1) 統計関連学会連合

理事懇談会(椿会長), 理事会(椿会長, 渡辺副会長)

(2) 統計関連学会連合大会

2011年度大会 プログラム委員会(清水理事), 運営委員会(瀬尾理事)

2012年度大会 プログラム委員会(清水理事, 栗木理事), 運営委員会(瀬尾理事)

(3) 統計教育推進委員会

メール会議(椿会長, 渡辺副会長)

(4) 横断型基幹科学技術研究団体連合(横幹連合)

経営高度化研究委員会(椿会長)

横幹連合総会(椿会長)

12. ホームページおよびメーリングリストの充実

ホームページを常に更新し, 学会員への情報公開を円滑にした。また, メーリングリストによる情報公開を行った。

その他の事業については応用統計学会のホームページをご参照下さい。

II. 応用統計学会 2011 年度会計理事報告資料
 (自 2011 年 4 月 1 日～至 2012 年 3 月 31 日)

1. 収入の部

勘定科目	(単位 円)		
	決算額	予算額	差額
1. 会費収入	2,815,000	2,495,000	320,000
(1) 正会員	2,645,000	2,320,000	325,000
(2) 学生会員	50,000	55,000	▲ 5,000
(3) 賛助会員	120,000	120,000	0
2. 雑誌売上収入	235,200	226,800	8,400
(1) 購読料収入	235,200	226,800	8,400
(2) バックナンバー売上	0	0	0
3. 広告料	90,000	90,000	0
4. 別刷り・カラー印刷収入	14,000	100,000	▲ 86,000
5. 年会等関係収入	1,481,870	470,000	1,011,870
(1) 年会収入	451,000	270,000	181,000
(2) チュートリアル収入	468,500	200,000	268,500
(3) ワークショップ収入	562,370		562,370
6. 雑収入(著作権料・利息等)	88,603	70,000	18,603
当期収入合計	4,724,673	3,451,800	1,272,873
前期繰越金	2,303,652	2,303,652	0
収入合計	7,028,325	5,755,452	1,272,873

会費収入に関する補足

2012 年 3 月 31 日現在会員 547 名(2011 年 3 月末で退会予定の 29 名を含める)

内訳 正会員 522 名
 学生会員 25 名

正会員収入内訳

2010 年度まで 155,000 円(13 名) ※ 2005 年-2010 年度 1 名, 2007 年-2010 年度 2 名,
 2008 年-2010 年度 3 名, 2009 年-2010 年度 1 名,
 2010 年度 6 名
 2011 年度 1,550,000 円(311 名) ※ 学生会員からの種別変更に伴う会費差額納入 2 名を含む
 2012 年度から 940,000 円(188 名)

学生収入内訳

2010 年度まで 2,500 円(1 名)
 2011 年度 35,000 円(14 名)
 2012 年度から 12,500 円(5 名)

会費納入率 91.37%(前年度に納入された 835,000 円を含める)
 機関購読数 45 件

2. 支出の部

(単位 円)

勘定科目	決算額	予算額	差額
1. 機関誌関係費	1,748,727	2,170,000	△ 421,273
(1)印刷費(※)	1,279,950	1,650,000	△ 370,050
(2)校正費	150,000	150,000	0
(3)英文校正費	0	0	0
(4)通信・発送費	318,777	370,000	△ 51,223
(5)PDF化費	0	0	0
2. 年会等関係費	1,326,231	520,000	806,231
(1)年会支出	505,872	320,000	185,872
(2)チュートリアル支出	362,169	200,000	162,169
(3)ワークショップ支出	458,190		458,190
(4)共催国際会議支出	0	0	0
3. 管理費	1,076,627	1,120,000	△ 43,373
(1)事務委託費	750,000	750,000	0
(2)消耗品費	80,350	120,000	△ 39,650
(3)会議費	51,715	80,000	△ 28,285
(4)雑費	75,912	80,000	△ 4,088
(5)名簿作成費	0	0	0
(6)事務合理化費	10,330	20,000	△ 9,670
(7)選挙費	108,320	70,000	38,320
4. 役員旅費補助	0	150,000	△ 150,000
5. 関連学会協調事業費	108,000	110,000	△ 2,000
(1)関連学会年会費	80,000	80,000	0
(2)連合大会	28,000	30,000	△ 2,000
6. 学会賞	69,365	70,000	△ 635
当期支出合計	4,328,950	4,140,000	188,950
収支差額(次年度繰越金)	2,699,375	1,615,452	1,083,923
支出合計	7,028,325	5,755,452	1,272,873

※「応用統計学」Vol.40-1, 40-2, 40-3

●2(3). ワークショップ支出…ジャーナル特集号(Vol.40-3)の作成費用は、印刷費として計上

2012 年度への繰越金の内訳

(単位 円)

項目	2011年3月31日現在	2012年3月31日現在
銀行預金	399,990	975,833
郵便貯金	838,863	839,168
定額貯金	500,000	500,000
郵便振替	563,268	353,888
現金	1,531	30,486
合計	2,303,652	2,699,375



会計監査報告書

応用統計学会殿

応用統計学会会則に基づき、2011年4月1日より2012年3月31日までの会計経理を監査した結果、会計報告のとおり相違ないことを認めます。

2012年4月21日

監事

広津千尋 
 小西貞則 

III. 2012年度事業計画(2012.04.01～2013.03.31)

1. 機関誌の発行

「応用統計学」Vol.41 を発行する。

2. 応用統計学会論文賞の授与

「応用統計学」に掲載された論文の中から優秀な論文に学会賞を授与する。

3. 年会の開催

2012年度年会を2012年5月24日に統計数理研究所にて開催し、総会、および評議員会を行う。また、ポスターセッションでの優秀な発表に対し優秀ポスター発表賞を授与する。

4. チュートリアルセミナーの開催

2012年5月25日に統計数理研究所にて開催し、松井茂之氏(統計数理研究所)、山中竹春氏(九州がんセンター)、吉村健一氏(京都大学)に「予測医療に向けた臨床試験デザイン」について講演いただく。

5. 統計関連学会連合大会での企画セッション

2012年度統計関連学会連合大会を2012年9月9日～12日に北海道大学(高等教育推進機構)およびかでの2・7にて開催する。応用統計学会・日本計算機統計学会・日本計量生物学会・日本行動計量学会・日本統計学会・日本分類学会が共催する。企画セッションとして、次の2つを行うことを予定している。

(1) 応用統計学会 学会受賞者講演

(2) 非対称分布の統計学の理論と実際

6. チュートリアルの企画

会員のニーズに応えるようなチュートリアルを企画する。

7. 研究集会

必要に応じてその他の研究集会を開催する。また、科研集会を支援する。

椿会長が2012年度横幹連合定時総会(4月25日、東大)において問題解決教育3提言報告を行っている。

8. 関係学会との協調

統計関連学会をはじめ関係学会との協調を促進する。

9. 財務体質の改善

会員増加および経費削減に努める。

10. 学会員への情報公開

ホームページの充実をはかり、学会員への情報公開を円滑に行う。

11. その他

以下の会合と協調して事業を進めると共に、追加で依頼があれば適宜検討し、可能な限り協力する方向で協議する。

(1) 横断型基幹科学技術研究団体連合(横幹連合)の加盟を継続

(2) リスク研究ネットワークの加盟を継続

IV. 応用統計学会 2012 年度予算案
 (自 2012 年 4 月 1 日～至 2013 年 3 月 31 日)

1. 収入の部

(単位 円)

勘 定 科 目	2011 年度予算	2011 年度実績	2012 年度予算
1. 会費収入	2,495,000	2,815,000	2,408,250
(1) 正会員	2,320,000	2,645,000	2,245,500
(2) 学生会員	55,000	50,000	42,750
(3) 賛助会員	120,000	120,000	120,000
2. 雑誌売上収入	226,800	235,200	231,000
3. 広告料	90,000	90,000	90,000
4. 掲載料・別刷り・カラー印刷収入	100,000	14,000	450,000
5. 年会等関係収入	470,000	1,481,870	470,000
(1) 年会収入	270,000	451,000	270,000
(2) チュートリアル収入	200,000	468,500	200,000
(3) ワークショップ収入		562,370	0
6. 雑収入(著作権料・利息等)	70,000	88,603	70,000
当期収入合計	3,451,800	4,724,673	3,719,250
前期繰越金	2,303,652	2,303,652	2,699,375
収入合計	5,755,452	7,028,325	6,418,625

個人会員の会費納入率を 90%として

正 会 員……449 名(499 名 × 0.90) × 5,000 円 = 2,245,500 円

学生会員……17 名(19 名 × 0.9) × 2,500 円 = 42,750 円

賛助会員……6 件 × 20,000 円 = 120,000 円

● 2. 雑誌売上収入団体会員購読料収入…… 55 部(45 件) × 6,000 円 × 0.7(マテマテイカ手数料) = 231,000 円

● 4. 掲載料・別刷り・カラー印刷収入……掲載料(ページチャージ)1 号につき 15 万円 × 3 号分 = 450,000 円
 但し予算収入は掲載料を見込む

2. 支出の部

(単位 円)

勘定科目	2011年度予算	2011年度実績	2012年度予算
1. 機関誌関係費	2,170,000	1,748,727	1,570,000
(1)印刷費	1,650,000	1,279,950	1,050,000
(2)校正費	150,000	150,000	150,000
(3)通信・発送費	370,000	318,777	370,000
2. 年会等関係費	520,000	1,326,231	520,000
(1)年会支出	320,000	505,872	320,000
(2)チュートリアル支出	200,000	362,169	200,000
(3)ワークショップ支出		458,190	0
(4)共催国際会議支出	0	0	0
3. 管理費	1,120,000	1,076,627	1,070,000
(1)事務委託費	750,000	750,000	750,000
(2)消耗品費	120,000	80,350	120,000
(3)会議費	80,000	51,715	80,000
(4)雑費	80,000	75,912	80,000
(5)名簿作成費	0	0	0
(6)事務合理化費	20,000	10,330	20,000
(7)選挙費	70,000	108,320	20,000
4. 役員旅費補助	150,000	0	150,000
5. 関連学会協調事業費	110,000	108,000	110,000
(1)関連学会年会費	80,000	80,000	80,000
(2)連合大会	30,000	28,000	30,000
6. 学会賞	70,000	69,365	70,000
小計	4,140,000	4,328,950	3,490,000
7. 予備費	1,615,452	2,699,375	2,928,625
当期支出合計	5,755,452	7,028,325	6,418,625

- 1. 機関誌関係費 印刷費…41巻1-3号の1号につき35万円として算出
- 5. 関連学会協調事業費 関連学会年会費…横断型基幹科学技術研究団体連合年会費5万円、統計関連学会連合年会費3万円を含む

V. 会長・副会長・評議員選挙結果

2012-2013 年度会長、副会長、評議員選挙の結果、以下の方々が当選した。

- 会長 川崎 茂
- 副会長 瀬尾 隆
- 評議員(23名) 折笠秀樹(北日本・北関東) 水田正弘(北日本・北関東)
鎌倉稔成(南関東) 椿 広計(南関東)
稲葉太一(東海近畿) 吉村 功(東海近畿)
大瀧 慈(西日本) 藤井良宜(西日本)
青木 敏 岩崎 学 大橋靖雄 栗木 哲 黒木 学
佐藤 学 清水邦夫 丹後俊郎 富澤貞男 永田 靖
福井武弘 南美穂子 三輪哲久 柳川 堯 渡辺美智子

VI. 新理事および新監事

2012-2013 年度理事および監事を以下の通り承認した。

- 会長 川崎 茂
- 副会長 瀬尾 隆
- 理事(13名)
 - 庶務(文書) 會田雅人
 - 庶務(組織) 中西寛子
 - 庶務理事(広報) 藤井良宜
 - 会計 上田 聖
 - 編集 黒木 学 大西俊郎
 - 企画理事 渡辺美智子 竹内恵行
 - 無任所 岸野洋久 鈴木督久 椿 広計 水田正弘 山田 秀
- 監事(2名) 鎌倉稔成 清水邦夫 小西貞則